

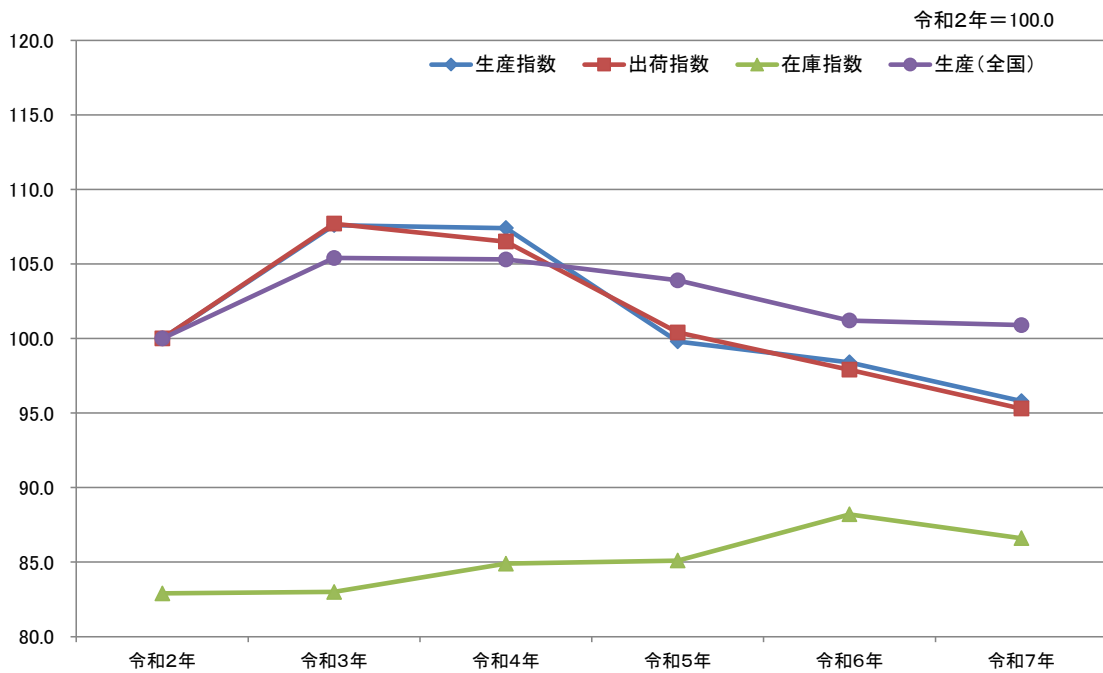
令和7年の新潟県鉱工業指数（原指数）について

令和7年新潟県鉱工業指数の年間補正後の原指数については以下のとおりです。

<概要>

令和7年の新潟県鉱工業生産指数（原指数）は95.8で、前年比2.6%の低下となりました。

1. 現行基準での推移（原指数）



2. 前年との比較（原指数）

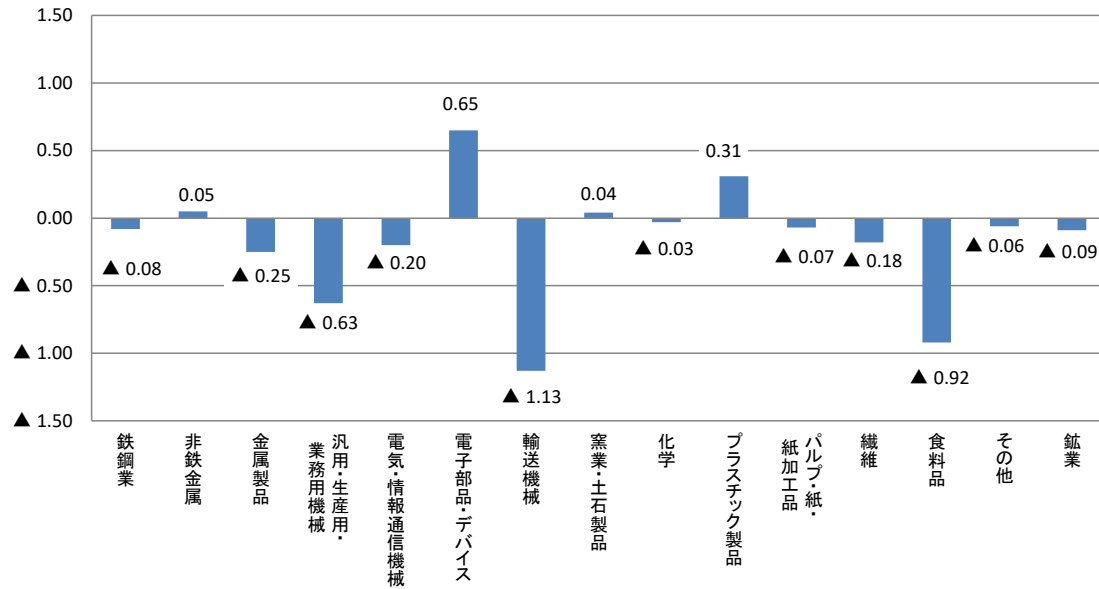
令和2年=100.0

	区分	令和6年	令和7年	前年比(%)
新潟県	生産	98.4	95.8	▲ 2.6
	出荷	97.9	95.3	▲ 2.7
	在庫	88.2	86.6	▲ 1.8
全国	生産	101.2	100.9	▲ 0.3
	出荷	99.9	99.5	▲ 0.4
	在庫	98.8	96.0	▲ 2.8

全国：「経済産業省：鉱工業指数」

(注)在庫は新潟県、全国ともに期末値を掲載しています。

3. 生産指数業種別寄与度（原指数）



(注) 寄与度とは、指数全体の増減に対し、各業種の指数の増減がどれだけ影響を与えたかを示す数値です。

$$\text{寄与度 (\%)} = \frac{\text{R7年の当該業種の指数増減 (R7指数 - R6指数)}}{\text{R6年の総合指数}} \times \frac{\text{当該業種のウエイト}}{\text{総合ウエイト (10000)}}$$